

ゲームの概要

プレイヤーは、ラスベガスの華麗な世界で運試しをする、怖い物知らずのギャンブラーとなります。それぞれが違ったお金の枚数と違った金額が示されている6つのカジノを訪れます。ラウンドごとに同じ悩みに直面します。優位に立つために、どこに多くのダイスを置くべきか？自分の敵はどこにダイスを置いてくるだろうか？どこで自分が争いを制して大きな額を掴みポケットに突っ込むことができるのか？

しかし注意してください。最も大きな金額でのそのような戦は、一度ならずうまくいかないものですー他の誰かが最後に笑っているのです！

勝者は4ラウンドの後、最もお金を稼いだプレイヤーです。

ゲームの概要

プレイヤーは、ラスベガスで運試しをするギャンブラーです。

ラウンドごとに、最も稼ぎを得るために、ダイスをカジノに置いていきます。

最も稼いだプレイヤーが勝利です。

ゲームの内容物

ダイス40個（プレイヤー色ごとに8個）

カジノボード6枚（ダイスの目が1～6）

紙幣54枚

（6万ドル、7万ドル、8万ドル、9万ドルが各5枚、1万ドル、4万ドル、5万ドルが各6枚、2万ドルと3万ドルが各8枚）

スタートプレイヤー・カード1枚



最初のゲームの前に、6枚のカジノのボードを注意深くフレームから切り離してください。

始めてルールを読む場合は、サイドバーのテキストは無視してください。ゲームの概要を簡単に思い出せるような、クイックサマリーとなっています。

ゲームのセットアップ

6枚のカジノボードを目の順番に、テーブルの中央に並べます。

54枚の紙幣をよく混ぜ、カジノそばに裏向きの山札として置きます。その後、紙幣をカジノの上に置きます。少なくとも合計金額が5万ドルになるまで、1つのカジノに追加していきます。1つのカジノに複数の紙幣が足されることもあります、そして全ての金額がよく見えるように並べます。

各プレイヤーに、自分の色のダイス8個ずつを渡します。

最も年配のプレイヤーがスタートプレイヤー・カードを持ちます。



ゲームのセットアップ

- ・カジノを並べる。
- ・紙幣をよく混ぜ、それぞれのカジノに最低5万ドル以上を置く。
- ・自分の色のダイス8個を配る。

ゲームの流れ

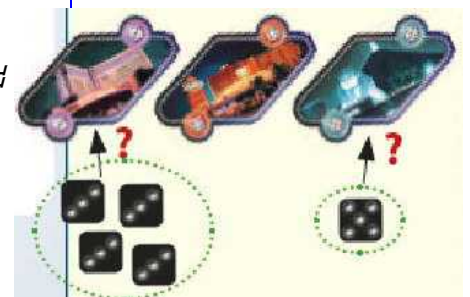
ゲームは4ラウンドに渡って行います。それぞれおよそ4, 5回ダイスを振ってプレイをします。最も年長のプレイヤー(スタートプレイヤー・カードがある)から始め、時計回りに続けて行います。自分の手番では、残っているダイス全てを振ります(最初は8個で、だんだん減っていきます)。そして、出目の中から1つを選んで、その目のダイス全てを、その目と一致するカジノに置きます。他のプレイヤーがすでに置いているとかいないとかは関係ありません。そして、次のプレイヤーの手番となり、ダイスを振り、置きます。全てのプレイヤーが全てのダイスを置くまで続きます。

例:(あるラウンドの中盤) Benoolは、ダイスを振り3の目が4個、5の目が1個出た。彼は3の目を選び、その全てをカジノ“ミラージュ”に置いた(3の目を1個や2個、3個だけというようには置けない)。

彼の次の手番、Benoolは1個だけ振り、その最後の出目に合わせてカジノに置きます。

ゲームの流れ

手番にはダイスを振り、出目と対応するカジノにその目のダイス全てを置く。



もしダイスがなくなったら、そのラウンドの残りはパスします。(ですから1人のプレイヤーだけダイスを残していたら、そのラウンドが終わるまでいくつか手番が続きます。)最後のプレイヤーが、最後のダイスをカジノに置いたら、支払いの時です。最初に、それぞれのカジノで、同じ数のダイスを置いているプレイヤーが複数いないか調べます。そうなった場所はどこでも、同じ数のダイスを置いている全てのプレイヤーは、自分のダイスを全て手元に戻さなくてはなりません。

例：Annaはカジノ“シーザー・パレス”に5個ダイスを置きました。BennoとCarlaは3個ずつ、Dennyは1個置いています。BennoとCarlaは自分の3個のダイスを手元に戻します。
例：AnnaとCarlaはカジノ“ゴールデン・ナゲット”に2個ずつダイスを置いています。BennoとDennyは、1個ずつ置いています。全員ダイスを手元に戻します。

そのあと、最初のカジノから順番に紙幣の分配をします。そのカジノに最もたくさんダイスを置いているプレイヤーは、自分のダイスを手元に戻し、そこから最も金額の高い紙幣を受け取ります。残りの紙幣もダイスの数の順番に応じて分配します。全員の分の紙幣が足りない場合は、残ったプレイヤーには配分はありません。何も受け取れません。分配の後で残った紙幣は取り除き、山札の下に裏向きにして戻します。同じルールであと5つのカジノの支払いも行います。勝ち取った紙幣は自分の前に裏向きにして置いておきます。

例：Annaは8万ドル、Dennyは3万ドル、1万ドルは山札の下に戻します。
例：Bennoは4万ドルの1枚を受け取り、もう1枚は山札の下に戻されます。
例：Carlaは7万ドルを受け取り、Bennoは2万ドルを受け取ります。Dennyは何も受け取れません

次のラウンド

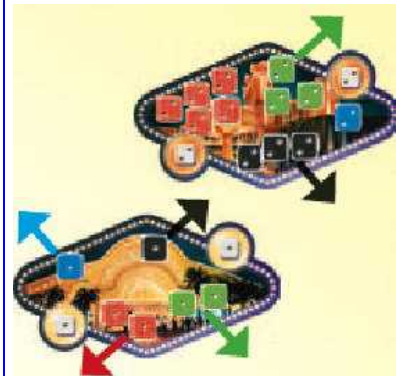
再び6つのカジノに、最低5万ドル以上になるように紙幣を配置します。

スタートプレイヤー・カードを左隣のプレイヤーに渡し、次のラウンドを始めます。

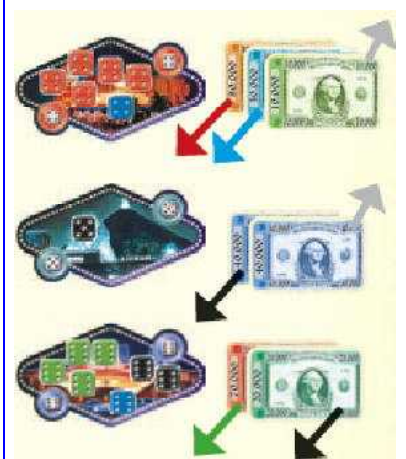
ダイスがなくなったプレイヤーは、のこりの手番はパスをします。

重要！

ダイスの数が同じプレイヤーは、そのカジノでは収入がありません！



最も多くのダイスを置いているプレイヤーが、最も高額な紙幣を受け取ります。以下同様に。



次のラウンドのために最低5万ドルを再び各カジノに用意します。

スタートプレイヤーを左に移します。

ゲームの終了

4ラウンドの後、ゲームは終了し、自分のお金を数えます。最も稼いだプレイヤーが勝利です。同点の場合、最も枚数の多いプレイヤーが勝利です。それでも同じ場合は、ともに勝利です。

拡張ルール（2～4人プレー用）

以下の拡張ルールとともに、基本のルールは全て適用します。各ラウンドの始めに、自分の色の8個ダイスに加えて、中立の使っていない色（通常は白が良いと思います）のダイスを追加します。

－ 2人プレー：白のダイス4個ずつ（合計12個）

－ 3，4人プレー：白のダイス2個ずつ（合計10個）

3人プレーでは、残った2個のダイスはスタートプレイヤーがラウンドの最初に振り、対応する場所に置きます。

手番では、自分のダイスと一緒に中立のダイスも振らなくてはなりません。そして、自分のダイスと同じように置きます。

例：Carlaは自分の色で2個、白で1個の1の目を出しました。また、自分の色で5の目、白で6の目も出ています。彼女は1の目を3個全てか、自分の5の目、白の6の目を選んで置くことができます。

ゲームの終了時、中立のダイスも、仮想のプレイヤーと一緒に計算に加わります。このプレイヤーが勝った時のお金は山札の下に戻されます。

例：8万ドルは白のものになってしまいます（そして山札の下に戻されます）。Bennoは3万ドルを受け取ります。

例：Carlaは7万ドルを受け取り、白が4万ドルになり、Annaは何ももらえません。

ゲームの終了

4ラウンド後ゲーム終了。最も稼いだプレイヤーが勝利。

拡張ルール

全員中立のダイスを受け取ります。

2人プレーでは4個、

3，4人プレーでは3個

自分のダイスを置く時に中立のダイスも置かないといけません。

